

日本社会情報学会ニュース

第 23 号 2005 . 5 . 7

2005 年度 10 回研究大会に関する詳細

- 1 開催校と日程ほか
- 2 企画実行委員会について
- 3 研究発表、ワークショップ企画案の募集について
- 4 開催要綱概要

次期理事及び監事の選出について

- (1) 理事選出管理委員会について
- (2) 選出日程について
- (3) 「日本社会情報学会規約」の一部改正にともなう確認事項

会費未納会員の確認と請求について

名簿掲載事項の変更について

2005 年度学会誌『社会情報学研究』の原稿募集

.....

2005 年度 10 回研究大会に関する詳細

(1) 開催校と日程ほか

2005 年度第 10 回日本社会情報学会 (JSIS) 研究大会は、かねてよりお知らせして来ましたが、日本社会情報学会 (JASI)、京都大学大学院情報学研究科社会情報学専攻、京都大学 COE 「知識社会基盤構築のための情報学拠点形成」の 4 つの研究機関・団体の合同大会として開催し、全体を、「社会情報学フェア 2005」と称することとなりました。開催日程ならびに開催場所は以下のとおりです。

開催日程 2005 年 9 月 12 日 (月) 13 日 (火) 14 日 (水) の三日間
(JSIS 総会 9 月 12 日 (月) 16 時 45 分 ~ 17 時 45 分)

開催場所 京都大学吉田キャンパス百周年時計台記念館ほか
(具体的な校舎・教室については、後日、お知らせします。)

ホームページ (次の 2 つの HP をご覧ください)

JSIS 関連の開催情報 http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsis/2005_taikai/

社会情報学フェア 2005 http://www.lab7.kuis.kyoto-u.ac.jp/sifair2005/index_j.html

参加申し込み方法と参加費

参加申し込みは、社会情報学フェア 2005 全体への WEB 上からの申し込みに限られます。WEB での申し込み受付は、6 月 1 日から開始されます。上記の HP にアクセスしてください。参加費は、8 月 20 日までの事前申し込みの場合、「一般会員 5,000 円」、「学生会員 1,000 円」ですが、8 月 20 日以降は、1,000 円ずつ高くなります。

(2) 企画実行委員会について

上記大会の企画実行委員会は、「学会ニュース」前号でもお知らせいたしましたが、阿部圭一副会長を委員長とし、研究委員会委員ならびに渉外交流委員会委員の方々をお願いしております。

第10回 JSIS 研究大会企画実行委員会

大会委員長 阿部圭一(静岡大学情報学部)

大会副委員長 正村俊之(東北大学大学院文学研究科)

委員 西垣通(東京大学大学院情報学環)

伊藤守(早稲田大学教育学部)

長田博泰(札幌学院大学社会情報学部)

吉井博明(東京経済大学コミュニケーション学部)

安田孝美(名古屋大学情報文化学部)

黒葛裕之(関西大学総合情報学部)

杉山あかし(九州大学比較社会文化研究院) 岡 隆光(呉大学社会情報学部)

小林宏一(東洋大学社会学部)

(3) 研究発表、ワークショップ企画案の募集について

今年度の研究大会は、会場校の都合上、例年よりも2ヶ月ほど早まりました。そのため、発表締め切りも早くなりましたが、以下の予定をご留意いただき、多くの発表希望ならびにワークショップ案をお寄せいただきますようお願いいたします。

5月31日(火)

ワークショップ企画案の提案締め切り

6月17日(金)

研究発表の申し込み締め切り

7月8日(金)

研究発表要旨原稿締め切り、ワークショップ要旨締め切り

9月12日(月)~14日(水) 研究大会・理事会・総会

研究発表の申し込みは、以下のWEBにて申込みをお願いします。

http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsis/2005_taikai/forms.htm

発表要旨の原稿は、JSIS 研究大会事務局まで、MAILにてお送り下さい。

jsis-taikai@inf.shizuoka.ac.jp 大会実行委員長 阿部圭一(静岡大学)

(4) 開催要綱概要

【1日目】9月12日(月)

9:00~ レジストレーション

13:30~15:00 オープニング、基調講演、社会情報学国際シンポジウム招待講演

15:00~15:15 コーヒーブレイク

15:15~16:30 研究発表

16:45~17:45 JSIS 総会

18:00~20:00 レセプション

【2日目】9月13日(火)

9:00~10:30 研究発表

10:30~10:45 コーヒーブレイク

10:45~12:15 研究発表

12:15~13:30 昼食

13:30~14:30 社会情報学国際シンポジウム招待講演

14:30~14:45 コーヒーブレイク

14:45~17:15 社会情報学国際シンポジウム(JASI・JSIS 合同企画)

17:30~19:30 社会情報学オムニバス

【3日目】9月14日(水)

9:00~11:30 JASI・JSIS 合同ワークショップ

11:30~11:45 コーヒーブレイク

11:45~12:45 社会情報学国際シンポジウム招待講演

・次期理事の選出について

今年度は、2006年4月以降2年間の理事会運営をお願いする次期理事の選出選挙を実施する年度にあたります。この問題について、去る4月の理事会において実施概要が審議され、以下の事項が決定されました。

(1) 理事選出管理委員会の設置

理事選出管理委員会は、「日本社会情報学会理事選出規則第5条2」によって、「委員会の委員は3名とし、理事会がこれを指名する」という規定になっています。これにより、以下の3名が指名されました。

島崎哲彦（東洋大学社会学部）
松田美佐（中央大学文学部）
服部孝彦（大妻女子大学社会情報学部）

(2) 選出日程について

今年度は、研究大会日程が二ヶ月早まり、それに連れて、総会の開催も早くなりましたので、理事選出のための投票も、自動的に二ヶ月ほど早く実施しなければならなくなりました。おおよその日程は、以下の通りですので、後日、投票にご協力いただきますようお願い致します。

有権者名簿・投票用紙の発送	2005年6月20日（月）
投票締め切り	2005年7月21日（木）
開票（選出管理委員会）	2005年7月25日（月）
選出結果の発表	2005年9月12日（月）

(3) 「日本社会情報学会規約」の一部改正にともなう確認事項

「日本社会情報学会規約」は、去る2004年10月の総会において、会長・副会長を「新たに選出された理事の互選により選出する」こと、ならびに、理事の任期に関して「連続三選禁止規定」を導入しました。この改正は、平成16年10月2日から施行する、ということですので、今年度の理事選出は、この新規約にもとづく最初の理事選出になります。特に、「連続三選禁止」に関しては、2005年4月現在の理事会構成が第1期目の任期となりますので、その旨、ご承知おき頂きますようお願いいたします。

・会費未納会員の確認と請求について

会計年度も2005年度になりました。郵便振替にて会費を納入される方は、同封いたしました振替用紙にて05年度会費をどうぞ納入ください。昨年度以前の会費未納分についても、同封の用紙を確認の上、どうぞ納入をお願いいたします。今年度は、前項でもお知らせしましたように、理事選出選挙の年にもあたります。未納が続くようであれば、理事選出の被選出権及び投票権をうしなうこともありますので、どうぞ宜しくをお願いいたします。

なお、銀行口座より自動引き落としについては5月中を予定していますので、各自のお届けいただいている銀行口座の残高をご確認ください。毎年、口座に残額がなくて引き落としができない方が数名おられます。（事情により引き落としは6月にずれ込むこともあるかもしれません）会費の銀行自動引き落としを希望される方はどうぞ、事務局にご連絡ください。

「会費未納の場合の取り扱いに関する規定」によれば、第2条として「会費未納の状態が1年以上に及び会員に対し……本会機関誌、会報の配布を停止する等」の会員の権利を制限するとされています。また3条には「会費未納の状態が3年に及び場合には、……当該会員を除名することができる」とあります。上記条項に該当する方には、その旨を通知させていただいておりますので、会費納入についてどうぞよろしくをお願いいたします。

名簿掲載事項の変更について

名簿は昨年度に発行する予定でしたが、会費の多年度未納者の方への確認を進めていた関係から、新年度にずれ込んでしまいました。新年度となり、所属、住所、e-mail、身分等の異動がありましたら、お知らせ下さい。また、個人情報保護が求められる情勢にありますが、名簿作成にあたり、名簿掲載情報の変更がありましたら、5月末までに事務局までご連絡ください。

・2005年度学会誌・『社会情報学研究』10巻1号(2005年9月刊),2号(2006年3月刊)の原稿募集

1. 投稿資格

日本社会情報学会会員であること。共同執筆原稿の場合は、少なくとも一人が会員であること。

2. 投稿原稿

A. テーマ 本学会の趣旨に添うもの。

B. 内容 未公刊の論文または調査研究報告。

C. 枚数 400字原稿用紙換算で50枚以内(図表等を含む) - 原則としてワープロ原稿に限る。

D. 形式

a.原稿の第1頁は表紙とし、論文タイトル(和文および欧文)のほか、本文枚数、図・表の枚数、氏名、住所、電話、FAX番号、E-Mail番号、所属を明記する

b.原稿の第2頁には、欧文要旨(200語以内)を記載する。欧文要旨には、論文タイトル、目的、分析方法、結論を簡潔に記し、可能な限りネイティブ・スピーカーのチェックを受けて提出する。

c.図表等は、本文とは別用紙に記し、挿入すべき箇所を本文中に指定する。

d.本文は、下記URLに掲載の「論文原稿執筆の手引き」に従って記載する。

3. 投稿原稿の受付

A.投稿原稿は、査読委員会により査読を受けた後、掲載の可否を編集委員会が決定する。

B.投稿予定者は、4月30日(1号)または9月30日(2号)までに、論文のタイトルをハガキで学会事務局に連絡する。

C.投稿原稿の締切は5月31日(1号)また10月31日(2号)を必着厳守とする。投稿者は、審査用の原稿を3部およびフロッピーを学会事務局に送付する。

D.原稿等の送り先

10巻1号,2号 〒206-8540 多摩市唐木田2-7-1

大妻女子大学社会情報学部 炭谷研究室気付

日本社会情報学会事務局 宛

TEL 042-339-0056(研究室), FAX 042-339-0056

4. 経費の負担

図表の折り込み、色刷り、アート用紙の使用等に要する費用は、投稿者が負担する。

5. 投稿原稿の掲載

A.投稿原稿の採否および掲載の配列などについては、編集委員会にご一任願います。採否が決定しだい編集委員会より連絡いたします。採用論文が多数の場合、一部の掲載を次号に送ることがあります。

B.掲載論文については、写真印刷のため、下記URLに掲載の「論文原稿執筆の手引き」にしたがい、書式および表記の変更をお願いすることになります。

日本社会情報学会事務局 〒206-8540 東京都多摩市唐木田2丁目7番地1号

大妻女子大学社会情報学部に

TEL:042-339-0056・0071・0036 FAX:042-339-0044・0056

e-mail : s-info@otsuma.ac.jp URL : <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsis/>

